

協力企業・協力団体 (順不同)

エコツーリズムプロジェクトチーム員

私たちは、かけがえのない奥入瀬溪流の自然環境を保全するため、訪れる皆さんに自然の大切さを理解してもらい、永続的な保全と、自然環境を活かした地域振興を図る「奥入瀬溪流エコツーリズムプロジェクト」を実施しています。

協賛企業

NTT 東日本 / 上北農産加工農業協同組合

田中建設(株) / 丸井重機建設(株) / (財)十和田湖ふるさと活性化公社

東北電力(株)十和田営業所 / みちのくコカ・コーラボトリング(株) / (株)青工 / 紺野建設(株)

蔦温泉売店 / 東北インテリジェント通信(株) / 田中建設工業(株) / (株)中達組

十和田おいらせ農業協同組合 / むつ小川原原燃興産(株) / 日本生命保険相互会社

(社)十和田青年会議所 / 十和田食堂 / 程川電気工事(株) / (有)ふじの / (株)吉田産業

(株)十和田ビルサービス / 十和田タクシー(株) / 十和田シティホテル

「併催イベント」提供・協力

十和田湖観光汽船(株) : シャトルバスチケット特典提供

十和田観光電鉄(株)十和田湖双胴船 : シャトルバスチケット特典提供

「併催エコツアー」協力

青森県ウォーキング協会 / NPO あおもり観光誘客推進協会

NPO 法人十和田奥入瀬郷づくり大学 / 青森県立十和田西高等学校

「奥入瀬エコロードフェスタ」スタッフ協力

青森県警察 / 青森県 / 十和田市 / 十和田市交通指導隊 / (社)十和田市観光協会

お問合せ

奥入瀬溪流利用適正化協議会事務局

奥入瀬溪流エコツーリズムプロジェクト実行委員会事務局

《代表》青森県県土整備部道路課整備推進グループ

TEL.017-734-9651



自然にも、深呼吸。

奥入瀬溪流

Oirasekeiryu Eco Tourism Project

エコツーリズムプロジェクト

2011 実施報告書

奥入瀬溪流利用適正化協議会
奥入瀬溪流エコツーリズムプロジェクト実行委員会

豊かな自然を快適に味わう為に

奥入瀬溪流は車で気軽に立ち寄ることができる国立公園である反面、観光シーズンは観光車両が殺到し、渋滞を引き起こしています。また、路上駐車やアイドリングをしたままの車両も多く見受けられ、奥入瀬溪流の自然環境はもちろん、散策（ウォーキング）をしている利用者の方々にも決して良い環境とは言えません。

奥入瀬溪流利用適正化協議会では「自然環境保全と渋滞解消」を目的とし、マイカー交通規制の試行に取り組んでいます。しかし、溪流沿いの国道102号は地域の生活道路であり、産業道路としての物流機能も担っており、また、迂回路では大型車のすれ違いが困難となっています。

このため、規制車種や期間の拡大のためには、さまざまな課題が残っておりますが、今後毎年の試行を継続し、皆様のご理解をいただきながら定着を図って参ります。



目次

- P 3** 奥入瀬溪流エコロードフェスタの結果
- P 4** 交通規制中の奥入瀬溪流
- P 5** 来訪者アンケート結果 (H21 ~ H23)
- P 6** 奥入瀬溪流エコロードフェスタ エコツアー催行結果
- P 11** その他のイベント 催行結果
- P 13** 奥入瀬溪流エコツーリズムフォーラム 2011
- P 14** 奥入瀬溪流エコロードフェスタの記録

はじめに

奥入瀬溪流は、十和田八幡平国立公園の中で最も保全基準の厳しい特別保護地区に指定されており、自然環境を良好に保全すべき地区です。

奥入瀬溪流利用適正化協議会では、自然環境保全と渋滞解消を目的に平成15年からマイカー交通規制を試行しており、今年で6回目の実施となりました。

マイカー交通規制は、自然環境保全や渋滞解消につながるだけでなく、本来の自然美や溪流美をそのままに活かす環境を創出する取り組みです。

奥入瀬溪流エコツーリズムプロジェクト実行委員会では、「奥入瀬溪流エコロードフェスタ」として、マイカー交通規制の環境の中で、奥入瀬溪流三里半ウォークや高校生ボランティアガイドウォーク、巨木探検ツアー等のエコツアーを催行しました。

今年は、平成22年12月に東北新幹線が全線開業してから1年目を迎え、より一層、十和田湖・奥入瀬を身近に感じて頂くとともに、県内外からの観光客誘致に繋がるきっかけとなるように努めたいと思います。

これからも、自然を尊重し、自然に感謝し、永続的に保全する努力を行いながら、奥入瀬溪流の自然の奥深さや幅広い魅力をより多くの方々に知っていただけるよう、官民一体となって取り組んで参ります。

また、これらの取り組みは、県内外の企業の皆様からの御協賛と地元関係団体をはじめ多くの皆様から支えられています。

ここに今年度の事業が無事に終了できましたことを事務局、スタッフ一同より深く感謝申し上げますとともに、今後ともよろしく一層のご理解、ご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

奥入瀬溪流利用適正化協議会
奥入瀬溪流エコツーリズムプロジェクト実行委員会

紅葉時期終盤の実施でしたが、昨年より多くのお客様に参加していただくことが出来ました。今年は2日間天気にも恵まれて、爽やかな秋晴れの中、奥入瀬溪流マイカー交通規制を行うことができました。

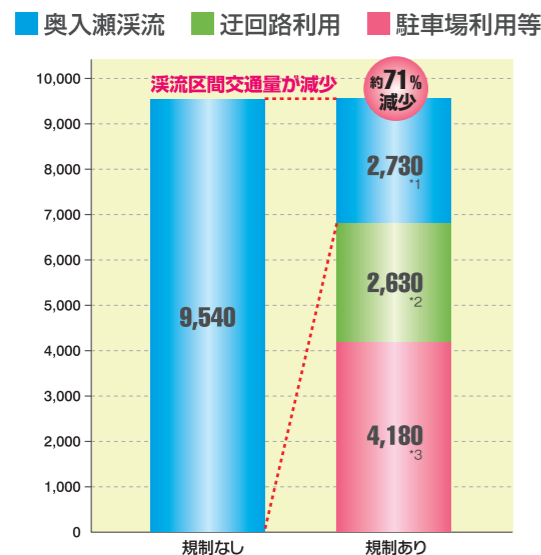
来年度以降も継続して実施を予定しておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

規制の概要	
試行日時	H23.10.29(土) H23.10.30(日)
気象状況	晴れ曇り
規制時間	9:00 ~ 16:00
規制車両	マイカー車両(レンタカー含む)
規制車両外	バス、大型、中型、タクシー、自動二輪等
シャトルバス	焼山～休屋 20分間隔 往復フリーバス800円 片道フリーバス500円 (小学生以下は無料)
シャトルバス利用者数	約 1,470人 約 1,260人
駐車場利用台数	約 2,110台 約 2,040台



奥入瀬溪流エコロードフェスタの結果

溪流区間の交通量は約71% (約68百台) 減少

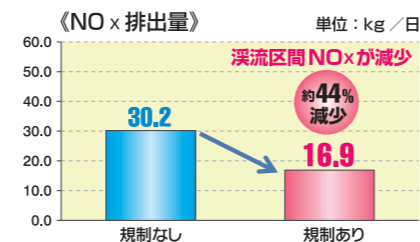
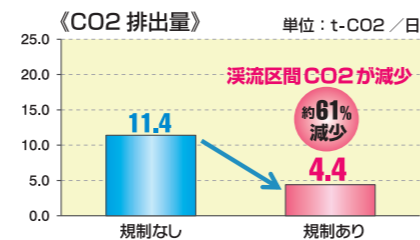


※「規制なし」とは、当日の規制を実施しなかった場合に想定される交通量推計値
 ※「規制時」とは、H23.10.29(土)・H23.10.30(日)の調査結果に基づく交通量
 *1) 惣辺交差点交通量調査結果(溪流区間)
 *2) 青ブナ山交差点交通量調査結果(迂回路利用)
 *3) H23 駐車場利用台数×0.6 (H15 駐車場利用者アンケート調査結果より)×往復

奥入瀬溪流エコロードフェスタの結果

温室効果ガス・大気汚染物質が大幅に減少

マイカーを規制した結果、溪流区間の交通量が減少したことにより、温室効果ガス(CO2)、大気汚染物質(Nox)が大幅に減少しました。



※1. 算定方法は「客観的評価指標の定量的評価指標の算定方法(案)」に基づく



シャトルバス運行状況



溪流散策風景



溪流散策風景



溪流散策風景



溪流散策風景



溪流散策風景



奥入瀬溪流見所3km満喫! 1時間コース!
高校生ボランティアガイドウォーク

NPO法人十和田奥入瀬郷づくり大学

コース 3 km

十和田西高校の生徒さんの協力によるガイドが同行します。

実施日 2011年10月29日(土)、30日(日)

参加方法 9:00 から 14:00

の間に出発するシャトルバスへ高校生ボランティアガイドが同乗しますので、石ケ戸バス降車時にボランティアガイドのところへお集まりください。

参加費 無料

コース

[Aコース] 所要時間 2時間10分 休屋 徒歩/3km (1時間) 雲井の滝 徒歩/3km (1時間) シャトルバス 休屋

[Bコース] 所要時間 1時間40分 焼山 徒歩/3km (1時間) 雲井の滝 徒歩/3km (1時間) シャトルバス 焼山

※ただし 11:20 および 11:40 出発のシャトルバスを除く。



日本一のブナ「森の神」が放つ神々しさを体感しよう!
巨木探検ツアー

NPO法人十和田奥入瀬郷づくり大学

実施日 2011年10月29日(土)、30日(日)

参加費 無料

集合場所 焼山駐車場の受付テント

スタート 9:00・11:00・13:00 各回先着 20名

コース

日本一のブナを含む巨木探検

所要時間 1時間20分 焼山 ツアーバス 徒歩 ツアーバス 焼山



奥入瀬溪流エコロードフェスタの取り組みを多くの方に知っていただくため、奥入瀬溪流館（焼山）において、「奥入瀬溪流三里半ウオーク」の出発式を兼ねた、開幕セレモニーを来賓者出席のもと開催しました。

開幕セレモニー・出発式《焼山地区・奥入瀬溪流館》



美しいブナ林の紅葉と溪流のせせらぎを歩く
奥入瀬溪流三里半ウオーク

日本市民スポーツ連盟認定大会

青森県ウオーキング協会・NPOあおり観光誘客推進協会

コース 14 km

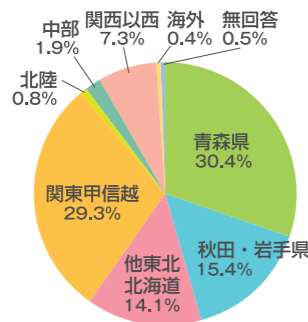
～美しいブナ林の紅葉と溪流のせせらぎを歩く～奥入瀬溪流全区間14km(三里半)、約4～5時間のコースです。

- 実施日 2011年10月29日(土)、30日(日)
- 集合場所 奥入瀬溪流館(焼山) 集合 9:00～ 出発 10:00
- 参加費 3,000円(シャトルバス代、十和田湖遊覧船、傷害保険を含みます)
- コース 奥入瀬溪流館(焼山) 奥入瀬溪流 徒歩/14km ▶ 子ノ口 湖上遊覧 ▶ 休屋



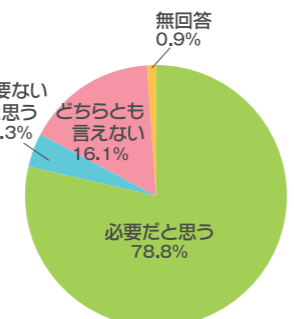
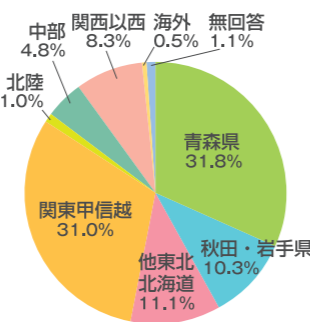
来訪者アンケート結果

H23 (サンプル数 1,446 件)



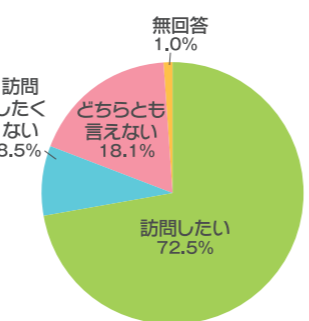
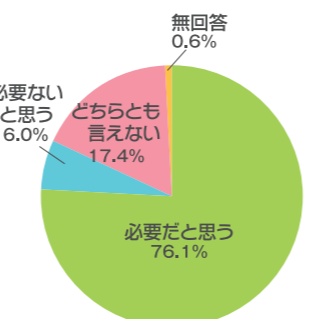
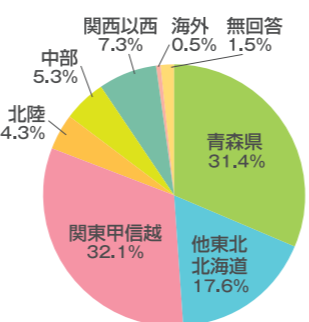
来訪者の住所

H22 (サンプル数 1,859 件)



マイカー交通規制の必要性

H21 (サンプル数 1,965 件)



規制時の来訪意志

来訪者アンケート結果

フリーアンサー

- FREE A** 普通車の通らない道でのんびり奥入瀬を堪能出来ました。(50歳代/女性)
- FREE A** 川や紅葉が綺麗だった、車を気にせずサイクリングできた。(30歳未満/女性)
- FREE A** すばらしい環境を守るために、もっとマイカー規制をしても良いと思いました。(30歳代/女性)
- FREE A** 規制の時来たのが初めてでしたが、安全に歩いてよかったです。(30歳代/女性)

マイカー交通規制によって、普段とは違う静寂な奥入瀬溪流が生まれます。この機会に、多くの皆様にその魅力を体感していただくため、奥入瀬溪流エコツーリズムプロジェクト実行委員会では、様々なウオーキングイベント、自然ガイドツアー等のエコツアーを催行しました。

エコロードフェスタ期間だけでなく、通年でのエコツーリズム観光推進に向けて、今後も幅広いメニューを検討し、皆様に提供していきたいと考えています。

”青森の秋”を感じませんか?
青森500選チャレンジウオーク
 青森県ウオーキング協会・NPOあおもり観光誘客推進協会
 日本市民スポーツ連盟認定大会
コース 30km

青森県内の「美しい日本の歩きたくなるみち500選」認定コース。奥入瀬溪流をはじめとする「青森の秋」を感じませんか?

10/28	八戸前泊【蕪島 八戸シーガルビューホテル】 500選青森⑨のスタート地点にあるホテル
美しい日本の歩きたくなるみち500選	
10/29	青森 7:30～9:30 種差海岸・渚と風のみち 徒歩/2時間 → 8.0km 種差海岸 9:40 ▶ バス移動 ▶ 下北半島・尻屋崎ビジターハウス
	青森 13:00～14:45 秘境・下北半島尻屋崎のみち 徒歩/1時間45分 → 7.0km 尻屋崎 15:00 ▶ バス移動 ▶ 18:00 十和田湖畔 休屋 泊
10/30	休屋 8:15 ▶ 湖上遊覧 ▶ 9:05 子ノ口 青森 9:10～12:00 十和田湖奥入瀬溪流のみち 徒歩/3時間 → 8.5km 石ヶ戸 12:15 ▶ バス移動 ▶ 14:00 南部町
	青森 14:10～16:10 ふくち里山パーデパークのみち 徒歩/2時間 → 6.5km 南部町 16:20 ▶ バス移動 ▶ 16:40 八戸駅

標準コース



昨年に引き続き今年も「奥入瀬溪流エコツアーリズムフォーラム 2011」が開催されました。第5回となる今年も会場には約200名の来場者を迎え、奥入瀬溪流のこれからの在り方や、奥入瀬溪流の素晴らしい自然環境を保全し、後世に伝えていくにはどのようなことを考える必要があるかについて、市民の皆様と一緒に考える機会となりました。

実施日 2011年10月10日(月)
14:00~16:30

場所 十和田市民文化センター【視聴覚ホール】

主催 NPO法人十和田奥入瀬郷づくり大学

共催 奥入瀬溪流エコツアーリズムプロジェクト実行委員会



基調講演

株ノースビレッジウエルネス 代表取締役 **藤代 典子 氏**

テーマ **「奥入瀬の生涯ファンをつくろう！」**

大自然の奥入瀬溪流の中には、豊富なシダ、コケ類が繁茂している。また世界に二つしかない二重式カルデラの十和田湖があるので、学術的にも残したい世界遺産である。

パネルディスカッション

テーマ **「奥入瀬溪流の世界遺産をめざそう!!」**

世界的な大自然を持つ奥入瀬溪流の魅力を地元から発信するとともに、自然の保護保全と観光振興との調和を基本とし、世界遺産登録をめざすことが大切である。



十和田市推進協議会会長
杉本 佳築子 氏

奥入瀬溪流一帯にスギなどの針葉樹が目立つ傾向にあるが、むしろ保水力に富み動植物をはぐくみ、しかも美しく紅葉化する、ブナ・ナラ等の広葉樹を積極的に拡充すべきである。



十和田観光汽船株式会社社長
松橋 泰彰 氏

年々、国道102号奥入瀬路のクルマ公害化が進歩してきているので、国道103号「青楓山バイパス建設」の早期完成を切望する。それが世界遺産登録への前提である。



JR七戸十和田駅長
眞田 雅春 氏

県内外から多くの観光客をお迎えし、素敵なエコの旅を満喫いただいているが、世界遺産をめざすためには、奥入瀬溪流のみならず、十和田湖・八甲田連邦をも含めた広域的なエリアとして運動を展開すべきである。



十和田ロータリークラブ前会長
佐々木 千佳子 氏

もし世界遺産登録になれば、環境上建築上のきびしい制限が予想され、地元の商業観光活動に支障をきたすと考えている方もいるので、その辺の調査研究を進め、理解を得る必要がある。



休屋地区



ツリーイング



足湯



語りべ



吉本芸人 キューティーブロンズ



セグウェイ試乗体験



わくわくお楽しみ抽選会



よさこい馬花道



よさこい保育園



水神雷太鼓

焼山地区



焼山P1



軽食コーナー

エコツアーステーション

《設置場所/ 焼山P1駐車場・休屋桟橋前》

エコツアーステーションでは、十和田湖・奥入瀬溪流で行われているエコツアーについて様々な情報発信をしました。また、「セグウェイ」の試乗体験(休屋のみ)など、多くのお客様にお立ち寄りいただきました。

情報を発信しているエコツアーリスト

- ネイチャーランプリングツアー
- カヌーツアー
- スノーランプリングツアー
- 自然ボランティアガイド



休屋



焼山

※セグウェイの試乗体験は、休屋地区のみで実施しました。

電気自動車展示会

《展示場所/ 休屋桟橋前》

奥入瀬溪流の環境問題、自動車利用の在り方を考えていただくことを目的に、休屋地区内で電気自動車の展示会を実施しました。

展示日時 10月29日(土)、30日(日)
10:00 ~ 16:00

